

CNCIに高感度な放送用光受信機を初納入

～低受光レベルでの運用が可能な放送用光受信機 (V-ONU) の出荷開始～

(株)ブロードネットマックス(本社:東京都港区、代表取締役社長 金崎 穰)は、デジタル放送の受信に特化した、高感度放送用光受信機(V-ONU)「BNX1035シリーズ」を本日、(株)コミュニティネットワークセンター「CNCI」(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長 大石 菊弘)様に初出荷いたしました。

「BNX1035シリーズ」は、FTTHエリア内のCATV加入者宅側に設置される放送用光受信機で、CATV帯(70～770MHz)のVHF・UHF信号に加え、BS・CS帯(950～2602MHz)のBS・CS-IF信号の受信が可能です。

デジタル信号の受信に特化することで低い光入力レベル(-14～-6dBmの範囲)での運用が可能となり、FTTHネットワーク上において、光信号の分岐数を従来の32分岐から最大で256分岐^{※1}まで増やすことができます。分岐数の増加はエリア内に敷設される光ファイバーやCATVセンター内に設置される光アンプの低減に寄与します。

「BNX1035シリーズ」には、AGC^{※2}機能を内蔵しており、受光レベルの変動に対して安定したRF出力レベルを確保します。また、帯域別遠隔制御機能^{※3}により、CATVセンターにある制御装置から光受信機ごとにBS・CS帯、CATV帯それぞれのRF出力のON/OFF制御が可能です。

当社は引き続きFTTH関連製品を開発・提供に注力し、ケーブルテレビ事業者様によるFTTHネットワークを活用したサービス提供のお役に立てるよう、努めてまいります。

※1:分岐数はCATVセンターから光カプラまでの距離等、各々の環境に応じて異なります。

※2:Automatic Gain Controlの略。

※3:帯域別遠隔制御機能は光受信機ごとにRF出力信号を次の4パターンで制御することができます。

(①全帯域ON ②CATV帯のみOFF ③BS・CS帯のみOFF ④全帯域OFF)

<製品写真>



放送用光受信機「BNX1035シリーズ」

<主な仕様>

項目	規格		備考
光入力レベル	-14～-6dBm		
周波数帯域	70～770MHz	950～2602MHz	
伝送波数	デジタル80波	BS・CS36波	
RF出力レベル	85±4dBμV	85±4dBμV	
寸法	H226mm×W142mm×D50mm		
質量	約0.7kg		付属品含まず

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ブロードネットマックス

電話:03-5783-1035/FAX:03-5783-1018

E-mail: sales@bnmux.co.jp

【参考資料】

1、株式会社コミュニティネットワークセンター <http://www.cnci.co.jp/>

(1)代表者 代表取締役社長 大石 菊弘

(2)本社所在地 愛知県名古屋市東区東桜一丁目3番10号

(3)事業内容 グループ会社の事業活動の経営管理、デジタル放送の再配信、電気通信事業
※グループ会社：株式会社キャッチネットワーク、知多メディアネットワーク株式会社、中部ケーブルネットワーク株式会社、ひまわりネットワーク株式会社、おりべネットワーク株式会社、シーシーエヌ株式会社、三河湾ネットワーク株式会社、グリーンシティケーブルテレビ株式会社

2、株式会社ブロードネットマックス <http://www.bnmux.co.jp/>

(1)代表者 代表取締役社長 金崎 穰

(2)本社所在地 東京都港区港南4-1-8 リバーージュ品川

(3)事業内容 ケーブルテレビ及び応用システムの開発、設計及びエンジニアリングからメンテナンス&サービスまでトータルソリューションを提供するシステムインテグレータ

以上